

# 健康支援と社会保障制度

科目名: 公衆衛生と健康支援

単位時間: 1単位(15時間) 2学年

科目目標: 公衆衛生の基本内容、生活者の健康増進に対応した法制度および保健活動について理解できる。

学 習 目 標	時間数 (回数)	学 習 内 容	備 考
1 公衆衛生の概念が理解できる。	14 (7回)	1) 健康と公衆衛生 (1) 公衆衛生の概念 ①公衆衛生の定義、活動の特徴 ②ヘルスプロモーションの展開 ③厚生行政のしくみ ④国際的連携と世界保健機関の役割 (2) 疫学的方法による健康の理解 ①疫学的因果関係の推定 ②健康被害と母集団	
2 健康と環境との関係が理解できる。		1) 健康と環境 (1) 健康の定義 (2) 生物・物理・化学・社会的環境 (3) 身体的、精神的・心理的影響 2) 生活環境の保全 (1) 地球環境 (2) 住環境 (3) 食環境 (4) ごみ・廃棄物	
3 健康に関連した指標が理解できる。		1) 健康指標と予防 (1) 健康に関連した指標 ①国勢調査 ②人口動態・静態・平均寿命 ③平均余命 ④健康寿命 ⑤有病率・罹患率	
4 保健対策の動向と活動について理解できる。		1) 保健活動 (1) 地域保健 ①地域保健法 ②地域保健サービスの再構成 ③健康増進法 (2) 母子保健 ①少子化社会対策基本法 ②健康診査・健康教育 (3) 学校保健 ①学校保健安全法 ②学校環境衛生 (4) 生活習慣病予防 ①生活習慣病の現状 ②生活習慣と予防 (5) 難病対策 ①難病医療費助成制度 (6) がん対策 ①がん対策基本法 ②がん対策推進基本計画 (7) 職場の健康管理 ①労働安全衛生・職業病の予防 ②トータル・ヘルスプロモーション ③ワーク・ライフ・バランス	
	試験1H		

科目名:医療と倫理

単位時間:1単位(15時間) 2学年

科目目標:1 医学・医療のあゆみと医療対策の動向や医療現場の現状について理解できる。  
2 医療における倫理と生命倫理の重要性を理解し、いのちについて考える。

学 習 目 標	時間数 (回数)	学 習 内 容	備 考
1 医学・医療の歩みと医療対策の動向や医療現場の状況について理解できる。	4 (2回)	1) 医学・医療の変遷 (1) 現代医療の起源 (2) 現代の医療 2) 医療対策の動向 (1) 医療の質 (2) 医療安全	
2 医療における倫理と生命倫理の重要性を理解し、いのちについて考えることができる。	8 (4回)	1) 医療と倫理 (1) 倫理規定と生命倫理 (2) 医療における患者の権利と擁護 ①守秘義務の遵守、個人情報保護 ②インフォームドコンセント ③生命・生活の質(QOL)の保障 (3) 生殖をめぐる倫理的問題 (4) 死をめぐる倫理的問題 ①脳死 ②臓器移植 ③尊厳死 ④安楽死 2) 臨床における倫理的ジレンマ (1) 医療における倫理原則 (2) 倫理的意思決定	事例検討
	2 (1回)  試験1H	3) 臨地実習における倫理	



科目名:社会福祉活動

単位時間:1単位(15時間) 3学年

科目目標:生活者の生活問題に対する法律に基づく社会福祉の方法と課題について理解できる。

学 習 目 標	時間数 (回数)	学 習 内 容	備 考
1 社会福祉の援助対象と福祉のニーズが理解できる。	14 (7回)	1) 社会福祉の援助対象と福祉ニーズ (1) 家族の変容と社会福祉 (2) 社会の高齢化	
2 社会福祉諸法の理念と施策が理解できる。		1) 社会福祉諸法の理念と施策 (1) 社会福祉の理念と変遷 ①社会福祉法 ②措置から選択へ ③受益者負担 (2) 生活保護法と施策 ①生活保護法の原則 ②実施機関 ③保護の実施 (3) 障害者(児)への施策 ①障害者基本法の改正 ②障害者の日常生活及び社会生活を総合的に ③障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律 ④障害者虐待の防止、障害者の養護者に対する 支援等に関する法律(障害者虐待防止法) ⑤発達障害者支援法 (4) 児童への施策 ①児童福祉法 ②児童虐待防止に関する法律 ③母子及び父子並びに寡婦福祉法 (5) 高齢者への施策 ①老人福祉法 ②高齢者虐待の防止、高齢者の養護者に 対する支援等に関する法律(高齢者虐待防止法) (6) その他の施策 ①配偶者からの暴力の防止及び被害者の保護に 関する法律(DV防止法)	
3 社会福祉の援助方法と課題が理解できる。		1) 社会福祉行政 (1) 保健福祉計画 (2) 社会福祉の民間活動 (3) 国、地方公共団体の行政と組織及びマンパワー (4) 老人福祉保健行政の展開 2) 社会福祉援助の方法 (1) 社会福祉援助の視点・原理・方法 (2) 保健・医療・福祉の連携 (3) 社会福祉と医療	
	試験1H		

科目名:医療と法律

単位時間:1単位(15時間) 3学年

科目目標: 人びとの健康を守るための医療従事者の役割・機能に関する基本的な法律について理解できる。

学 習 目 標	時間数 (回数)	学 習 内 容	備 考
1 法の知識・法令について理解できる。	14 (7回)	1) 法の内容 2) 衛生法の沿革	
2 看護活動と医療関連法規が理解できる。		1) 看護活動と医療関連法規 (1) 医事法規 ①保健師助産師看護師法 ②看護師等の人材確保の促進に関する法律 ③医師法 ④その他資格関係法 ⑤医療法 ⑥臓器移植法 (2) 保健衛生法規 ①地域保健法 ②健康増進法 ③母子保健法 ④母体保護法 ⑤精神保健及び精神障害者福祉に関する法律 ⑥その他関係法規 (3) 予防衛生法規 ①感染症予防法 ②予防接種法 (4) 薬事法規 ①医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律 ②毒物及び劇物取締法 ③麻薬及び向精神薬取締法 (5) 環境衛生法規 (6) 労働関連法規 ①労働基準法 ②労働安全衛生法 ③育児休業、介護休業法 ④男女雇用機会均等法 ⑤その他労働関連及び社会基盤整備関連法 (7) 環境法	
	試験1H		

科目名:看護と医療過誤

単位時間:1単位(15時間) 3学年

科目目標: 医療過誤における法的責任を知ることにより、医療従事者としての業務と責任を理解できる。

学 習 目 標	時間数 (回数)	学 習 内 容	備 考
1 医療事故における医療者の法的責任を理解することができる。	14 (7回)	1) 医療過誤の法的責任 (1) 医療事故と医療過誤 (2) 法的責任の発生要件 (3) 医療従事者の注意義務 (4) チーム医療と医療過誤 2) 医療紛争と解決手段 (1) 医療事故と医事紛争 (2) 事故発生時の初期対応 (3) 紛争の解決手段 3) 民事責任の内容及び手続き 4) 刑事責任の内容及び手続き 5) 行政上の責任の内容及び手続き 6) 結果予見、結果回避義務 7) 紛争解決の諸制度 8) 個人情報に関する法的責任 (1) 看護とプライバシー (2) 看護師の守秘義務 (3) 個人情報保護法とガイドライン	
2 事例を通して医療従事者としての業務と責任を学ぶことができる。	試験1H	1) 医療機関における医療安全対策 2) 医療・看護の過誤事例	